# 令和８年産業殉職者合祀慰霊式参列報告

10 月 21 日(水)、高尾みころも霊堂（東京都八王子市）において、産業災害(疾病、通勤災害を含む)によって殉職された方々の御霊を合祀しお慰めするための令和 8 年産業殉職者合祀慰霊式（独立行政法人労働者健康安全機構主催）が挙行され、当協会から石原修副会長及び浅野茂充専務理事、角南巖総務部長が参列しました。

慰霊式には産業殉職者の遺族代表、政府機関、労働団体、労働災害防止団体等の代表等関係者約 510 名が参列し、遺族総代表により令和 7 年度に殉職された方々2,390 名の御霊簿が奉安され、既に奉安された昭和 22 年以降に殉職された 28 万 709 名の御霊と合わせてお慰めされました。

参列者全員が黙祷を行い、内閣総理大臣、厚生労働大臣による慰霊の言葉が代読されたあと、慰霊の詩の朗読に続いて、参列者による献花が行われました。



石原副会長（左）による献花